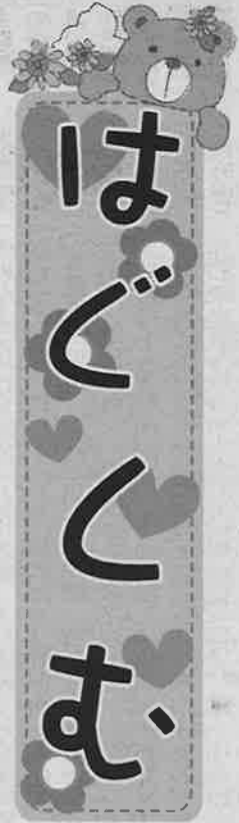


子育てと教育にかかわるページ



児童心理カウンセラー、上級心理カウンセラーなどの資格を有し、幼稚園教諭・保育士、放課後児童クラブ支援などとしての経験を持つ芹澤芳子さんが本年度、子育て支援カウンセラーグループ「まなざし」を富士市大淵の自宅に開設した。保護者、教諭、児童クラブ支援員といった子供に関わる人たちに対象にカウンセリングやサポートを実施し、子育てに関する悩みや不安の解決につなげていく。

子育ての悩み解消につなげ
カウンセリングルームを開設



このほど行われたサロンの様子(右が芹澤さん)

サロンは、同じ立場の人同士が互いに認め合いながら悩みや思いを共有する場として実施。▽第2木曜が子育て中の保護者▽第3木曜が孫のいる人▽第4木曜が子供に関わる仕事をしている人▽第4土曜は午前のみ。ドリック、菓子付きで1回2000円。前期が5月10日、後期が11月13日(途中での参加も可能)。

赤ちゃん誕生

- 村川鈴葉(修平さん) 厚原
 - 松浦絢海(海さん) 川成島
 - 杉山夏葉(雄哉さん) 鷹岡本町
 - 青木郁吏(桂一さん) 今泉
 - 大賀麻央(政典さん) 松本
 - 河邊光希(里美さん) 中丸
 - 山仲佐和(将之さん) 中丸
 - 山室葵(忠重さん) 石坂
 - 駒津佑衣菜(記秀さん) 中柏原新田
 - 原山寛都(祐一さん) 水戸島
 - 菊池陽菜海(吉晃さん) 一色
 - 田村葉(和己さん) 厚原
 - 八坂悠禾(訓史さん) 川成島
 - 石垣里玖也(侑里さん) 石坂
- (8月11日までの届け出)

オンライン研修会

9月10月に全5回

まなざしでは、9月4日10月2日の毎週土曜に、オンラインでの交流研修会を開催する。

保護者、教諭、児童クラブ支援員、子育て支援団体などを対象に、ビデオ会議システムZOOMを使用して実施。各回テーマを決め、前半では事例等の講師による話、後半では参加者がグループに分かれての分科会、報告会を行う。分科会では互いの話を否定せずに聞く。各回の日程とテーマは次の通り。

- ▽9月4日:完璧な子育てではない。保護者と信頼関係を作るには
- ▽11日:自己肯定感と自己否定感。自己肯定感を育てるには
- ▽18日:発達障害等での集団の中で生きつらさを感じている子供たち(普通って何?)。※横濱国立大教育学部特別支援教育講座 同僚部の後藤隆章准教授が講師を担当
- ▽25日:子供たちの居場所について。ありのままの自分であられること
- ▽10月2日:大人の人間関係は?大人の苦しい想い!大人のストレスが及ぼす子供たちへの影響

時間はいつでも午前10時11時45分(休憩等含む)。参加費は1回500円(事前口座振り込み)。できる限り全ての回の参加を呼び掛けている。希望者は今月末までに、まなざしのホームページ(<https://manazashi.jp/>)から申し込む。

情報提供などは編集部(☎87-1798)まで

医療法人社団 紫苑会 ~あなたを支えたい、そして笑顔に出会いたい~

富士いきいき病院

「地域医療」と「リハビリテーション」の推進とさらなる機能充実を目指して

「富士いきいき病院」は、富士圏域の必要とされる資源となるべく、地域医療とリハビリテーションを推進してまいります。

整形外科・リハビリ科

■診療科目/ 整形外科・リハビリテーション科

■病床数/ 197床(回復期リハビリ病床144床、地域包括ケア病床53床)

■外来受付時間/ 午前8:30~11:30 午後1:30~4:30

※整形外科外来:月・火・木・金曜日の午後の診察は休診となります。

内科・健康サポートセンター

■診療科目/ 内科・循環器内科

消化器科・脳神経外科

■外来受付時間/ 午前8:30~11:30 午後1:30~5:00

〒419-0205 静岡県富士市天間1640-1 代表 TEL0545-73-1919 ☎0120-191-719 Email jinji@iki-iki-hp.com



■富士いきいき健康サポートセンター
人間ドック・脳ドック・特定健診・乳がん、胃がん、大腸がん検診
胃、大腸内視鏡検査・各種健康診断・迅速血液検査・眼底眼圧検査
(ご自身の定期メンテナンス(おなか・頭等)してみませんか)

■いきいきリハビリセンター
回復期リハビリ病棟・訪問リハビリ
通所リハビリテーションふじ(1日型、短時間型)
(各サービスご相談ありましたら、ご連絡ください)

■訪問看護ステーションふじ・居宅介護支援事業所ふじ
■訪問診療

検査環境
MRI(1.5テスラ)・CT(64列)
レントゲン・マンモグラフィ装置
X線TV装置・骨密度測定機
胃内視鏡(経口、経鼻)・大腸内視鏡
超音波装置・動脈硬化測定機
血液分析装置
(おなか・頭・心臓・整形疾患等、より適切な治療を迅速に行えるよう環境設備に励んでいます。)

